

平成26年度 事務事業総点検シート(1)

事務事業名	教職員採用事業							
担当部署名	教育委員会事務	局	総務	部	教職員人事	課	点検責任者(課長名)	若松

事業基本情報(必要性)	1	堺市マスタープランの政策体系	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます			
			施策	4	教育・生活環境の充実	2	事業開始年度	H 21 年度
	3	根拠法令等	教育公務員特例法第11条					
	4	事業実施の経緯	団塊の世代の大量退職により、都市部での教員大量採用の時期にあり、受験者獲得を巡る他自治体との競合の中、優れた人材を獲得するための受験者の安定した確保と選考方法の確立が必要である。					
	5	事業の対象	全国の教職志望者					
	6	事業目的	「一人ひとりの個性や限りない可能性を伸ばし、豊かな人権感覚をもつ次代を担う子どもたちをはぐくむ」本市の教育を推進するため、本市単独採用により、本市の子どもたちやまちを愛する熱い情熱と指導力、人間力を兼ね備えた教員を獲得する。					
	7	事業内容	平成21年度から本市単独による教員採用選考試験を行っている。平成26年度は、「小学校・小学部」「小学校・幼稚園共通」「中学校・中学部」「小中一貫・連携推進」「養護教諭」「栄養教諭」を、合計319名程度の募集を行っている。求める人物像に見合う優秀な人材を獲得するため、1次2次の区別をなくし、総合的に判定する本市独自の選考方法で実施している。					
		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他()						

項目		単位	H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	
事業コスト	8	事業費 (a)	千円	15,000	19,220	21,502	23,068
	主な事業費内訳	報酬	千円	2,337	6,502	6,154	6,487
		賃金	千円	4,010	3,677	3,583	3,978
		旅費等	千円	8,653	9,041	11,765	12,603
	財源内訳	一般財源	千円	15,000	19,220	21,502	23,068
		国・府支出金	千円				
その他()		千円					
9	人件費(再任用、短期臨時職員等含む) (b)	千円	35,700	34,860	34,440	33,180	
10	事業コスト(c)=(a)+(b)	千円	50,700	54,080	55,942	56,248	

指標名		単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動指標(有効性)	小学校の合格倍率	目標	3.0	3.2	3.5	3.5
		実績	3.1	3.9	3.1	
		達成率	103.3%	121.9%	88.6%	
活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)		千円	16,355	13,867	18,046	
算出方法・計算式など		合格者数/受験者数				
11	中学校の合格倍率	目標	5.0	5.0	5.4	5.0
		実績	5.3	5.0	4.8	
		達成率	106.0%	100.0%	88.9%	
		活動実績単位コスト(事業コスト/活動実績)	千円	9,566.0	10,816.0	11,654.6
算出方法・計算式など		合格者数/受験者数				
【数値以外の目標や実績など】						

平成26年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	教職員採用事業							
担当部署名	教育委員会事務	局	総務	部	教職員人事	課	点検責任者(課長名)	若松

成果指標(有効性)	指標名	単位		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	教員定数に占める講師の比率	%	目標	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	
			実績	9.0%	8.4%	11.3%		
			達成率	90.0%	84.0%	113.0%		
	算出方法・計算式など	講師数/教員定数 ※講師比率を目標値になるべく近づける事を目指す。						
	指標名	単位		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
			目標					
			実績					
			達成率	%	%	%	%	
	算出方法・計算式など							
【数値以外の目標や実績など】								
他自治体との競合の中、堺市が求める優れた人材を獲得することができた。								

事業点検項目(効率性・妥当性)	指標の傾向の確認(活動指標・成果指標それぞれの経年変化)								
	13	活動実績単位コスト(11)		活動指標の達成率(11)			成果指標の達成率(12)		
		<input type="checkbox"/> 縮減傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 上昇傾向		<input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向			<input type="checkbox"/> 上昇傾向 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ横ばい <input type="checkbox"/> 低下傾向		
	14	関連事業との統合の可能性		統合可能性のある関連事業名			関連事業がある場合、統合の可能・不可能の理由		
		<input type="checkbox"/> 関連する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 関連する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 関連する事業はない							
	15	民間実施や市民協働の可能性		左記の理由					
		<input type="checkbox"/> 可能性がある <input type="checkbox"/> 可能性がない <input checked="" type="checkbox"/> すでに実施している		筆答試験の採点業務を一部委託					
	16	受益者負担の確認		左記の理由					
		受益者負担の有無	見直しの必要性	優秀な人材確保のためには一定程度の倍率確保が必要であるが、受益者負担(受験料等)を求めることは受験者数の低下につながるため					
17	市民ニーズとの合致性		把握方法・把握していない場合、その理由						
	市民ニーズの把握		各学校園において、学校教育活動の評価を行っており、その際に保護者からの学校・教職員への要望等を把握できるように取り組んでいる。						
18	比較参考値(政令指定都市の状況、国等の基準との比較等)		【政令指定都市の状況】						
			【国等の基準との比較】						
			【その他の状況】 平成26年度から豊能地区において教員採用の単独実施を開始し、大阪府内では、大阪府、大阪市、堺市と豊能地区の4者が受験者確保に向けて競合している。						

改善取組	19	課題	「活動指標」「成果指標」「事業点検項目」での点検内容を踏まえて記入
		改善取組	・受験者獲得を巡る他自治体との競合の中、優秀な人材を獲得するための受験者数の安定的な確保 ・求める人物像に見合う優秀な人材を見抜く選考方法・評価方法の確立
20		課題	上記課題に対する平成26年度における改善取組
		改善取組	・積極的な広報活動 ・これまでの結果の分析に基づく選考方法・評価方法の工夫改善

事業所管課評価	21	事業の方向性	左記の理由(必要性・有効性・効率性・妥当性を踏まえて記入)
		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止	団塊の世代の大量退職により、引き続き多くの優秀な人材を獲得する必要があるため
22		公金投入の方向性	左記の理由
		<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> ゼロ	他自治体との競合の中、受験者数確保のためには広報活動をはじめ、少なくとも現状程度の事業規模の維持は必要であるため